

解 答 速 報

東海大学医学部 英語

2021年 2月2日実施

	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11
	エ	ア	ウ	エ	ア	イ	イ	エ	イ	ウ	イ
1	問 12										
	1	2	3	4							
	T	F	F	T							
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	ウ	エ	イ	ウ	エ	イ	ア	ウ	ア	エ	
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	ア	イ	エ	エ	ア	イ	ア	ウ	イ	ウ	
4	1	2	3	4	5	6	7	8			
	イ	ア	ウ	イ	ア	エ	エ	ウ			
5	問 1	問 2	問 3	問 4	6	(1)	(2)	(3)	(4)		
	イ	ア	ウ	ア		ア	ウ	ウ	エ		
7	(1) その付近に存在するのが、その後数世紀間人が住んでいたと推定されている農耕村落の遺跡であり、このことにより考古学者たちは文明に関する基本的学説を再検討することになった。										
	(2) しかしながら現在では、文明に関する古くからの諸学説とは異なり、寺院の建設に携わっていた労働者たちが、建設現場に通いやすいように自分たちの住居を構えていた可能性があると考えられている。										
8	(1) He holds the records of both the oldest Olympic competitor and the oldest gold medalist, but even he cannot claim to be the oldest Olympic medal winner.										
	(2) Only fifty years later, however, did one historian notice that the scores had been falsely calculated and that this American competitor was entitled to the bronze medal.										

1

- 問1 「第1段落によれば、『トラフィックフロー』の目的は_____ことである。」
正解は、エ「交通の流れをよくする」。第1段落第2文に「その目的の一つは、交通の動きを効率的にすること」とある。
- 問2 「第1段落から、交通信号機は_____ということが推測できる。」
正解は、ア「将来すべてなくなるかもしれない」。第1段落最終文に「それらは、ゆくゆくは過去のものになってしまうかもしれない」とある。
- 問3 「第2段落によれば、最初の交通信号機に関してどの言明が正しくないか。」
正解は、ウ「それはエンジンの付いた乗り物の動きを規制する。」。第2段落第1文に「1868年12月10日、馬車の往来を管制するために最初の交通信号機が設置された」とあるが、第2段落中にはエンジンの付いた乗り物への言及はない。
- 問4 「第2段落によれば、ジョン・ピーク・ナイトは_____だった。」
正解は、エ「鉄道会社の重役」。第2段落第2文に「その考案者であり、イギリスの鉄道会社を経営するジョン・ピーク・ナイト」とある。
- 問5 「第3段落によれば、最初の電気式交通信号機の発明は、_____への対応の一環だった。」
正解は、ア「既存の交通管制技術では次第に不十分になっていたこと」。第3段落第3文に「20世紀の最初の10年に進んだ工業化によって、アメリカの路上交通量は増加し、それを規制するもっと効率的な方法を必要とした」とある。
- 問6 「第3段落の主旨は_____ことである。」
正解は、イ「最初の電気式交通信号機の考案についてあらましを述べる」。第3段落第1から3文では電気式交通信号機が考案された背景が説明され、第4文では考案された時期と考案者について、第5から6文ではその仕組みについて、そして最終文ではその後の顛末が説明されている。
- 問7 「第4段落によれば、ジェイムズ・ホッジの設計により、『止まれ』と『動け』の文字が_____。」
正解は、イ「交差点の脇に立っている柱に取り付けられた」。第4段落第3文に「その文字は、交差点の四角にある柱に設置された」とある。
- 問8 「第4段落中の『三色方式』は具体的には_____を指す。」
正解は、エ「三色の交通信号システム」。第4段落第4文に「1920年に、さらなる交通量が増加したので、ウィリアム・ポッツというデトロイトの警察官が、スピードを落とさせるために黄色を付け加えた結果、交差点での事故件数は減少した」とあり、それを受けて第5文で「この三色方式はやがて20世紀のうちに多くの国で標準的なものとなった」と述べられている。
- 問9 「第5段落の内容を最もよく要約している言明はどれか。」
正解は、イ「交通信号システムは新しい技術を取り入れている」。第5段落第1文に「ポッツの設計した三色方式以来、交通信号機は幾度かの技術発展を経てきた」とあり、第2文以降で1950年代、1990年代、そして2017年に至るまでの発展が概略されている。
- 問10 「本文によると、交通信号機の技術は以下の順序で最初に用いられた。_____を伴った信号」
正解は、ウ「ガス灯、黄信号、圧力板、そして最終的に秒読みタイマー」。信号機の歴史が解説されるのは、第2段落以降。第2段落第4文にガス灯の記述が出ており、これが最初にくるとわかる。そして、第4段落第4文で交通量の増加に伴い、黄色信号の導入がされたことが説明される。第5段落第2文で1950年代にアスファルトに圧力板を使用して導入された標識が述べられている。最後

に同段落第3文で、1990年代以降に秒読みのタイマーが設置されたことが述べられている。

問11 「本文のタイトルとして最も適切なものはどれか」

正解は、イ「止まれと進め：交通信号の発展」。全体として述べられているのは「交通信号機の歴史」についてである。第1段落で「交通信号機の歴史が150年にわたること」、第2段落から最終段落まで「交通信号機の技術が時代とともに発達したこと」が書かれている。

問12 「本文に従って、選択肢の文が正しければ“T”を、誤りならば“F”をマークしなさい」

1. 「交通信号機の技術は1世紀以上前にさかのぼる」

正解はT。第1段落第3文に「興味深いことに、交通信号機には150年の歴史があり、それらは今ではどこにでもある生活の一部となっている」とあることから、これは正しい。

2. 「アメリカ合衆国における最初の電気式交通信号機は、手動で動かす人を必要としなかった」

正解はF。第3段落第6文に「それらは頭上にある電線から電力が供給され、道路の端にいる警察官がそれらを手で動かす」とあることから、これは誤り。

3. 「ウィリアム・ポッツは4つの赤いランプと4つの青いランプを持つ信号機を設計するのに助けとなった」

正解はF。第4段落第4文に「1920年に、さらなる交通量の増加に応じて、ウィリアム・ポッツという名のデトロイトの警官が交通の流れを遅くするために赤と青のランプに黄色のランプを加えた」とあることから、これは誤り。

4. 「1950年の終わりまでに、自動化された交通信号機もあった」

正解はT。第5段落第2文に「1950年に、アスファルトの下に敷く圧力板を用いて、交差点で待機する自動車を検知して、それから自動的に変化する信号機が導入された」とあることから、これは正しい。

2

1. ウ chosen

if節の主語とbe動詞が省略された形。“if(they are) chosen carefully” 「もし慎重に選ばれれば」

2. エ be known

letは目的語の直後に「原形動詞」を補語にとる。itは後ろのthat節を指す形式目的語。“Let it be known to all employees that ~” 「全従業員に～ということを知ってもらおう」

3. イ so far as

“go so far as to do ~” 「～までもする」

4. ウ enthusiasm

空所にはcommitmentと並列される名詞が入る。“Nothing admirable can be achieved without enthusiasm and commitment” 「熱意と献身さがなければ立派なことは何一つ成し遂げられない」

5. エ With

「条件」を表すwith。“With just a few more votes, my mother would ~” 「あとほんの少しの票数があれば、母は～だろう」

6. イ where

直後に完全文が続くため、空所にはcasesを先行詞とする関係副詞が入る。“~ cases where this rule does not apply” 「この原則が当てはまらない場合」

7. ア believed

過去分詞の分詞構文。“The pig, believed by many to be ~, is ~” 「豚は多くの人に～と思われているが、～である」

8. ウ having been engaged

denyは動名詞を目的語にとる。“denied having been engaged in ~” 「～に関与したことを否定した」

9. ア have visited
過去を表す副詞 “last summer” に注目する。 “would like to have *done* ~” 「～をしておきたかった」
10. エ to leave
“as if to *do* ~” 「まるで～するかのように」

3

1. ア bribe the police 「警察に賄賂を渡す」 = influence the police with money
2. イ endorse 「～を是認する, 支持する」 = support
3. エ get way with 「(よくないこと) の罰や批判を受けずにすむ」 = escaping criticism for
4. エ anguish 「苦痛, 苦悩」 = distress
5. ア adamant 「断固とした, 決して譲らない」 = unyielding
6. イ pestered 「～を悩ませる」 = bothered
7. ア elephant in the room 「あえて議論を避けるべきタブー, あえて触れない問題」
= thing that nobody mentioned
8. ウ nauseous 「吐き気を催す」 = sick to her stomach
9. イ oblique 「遠回しの, あいまいな」 = indirect
10. ウ add insult to injury 「追い打ちをかける (ように)」 = make things worse

4

1. イ 「対話によれば, ユーコのスピーチの主要な論点のうちの一つである可能性が最も高いのは次のうちどれか」
3つ目の Mr. Williams の発言第2文に “Your topic was the advantages of studying English abroad.” とある。
2. ア 「対話によれば, ケンが第1位を獲得した理由の一つは_____だ」
6つ目の Mr. Williams の発言第4文に “Ken provided examples from several studies to support his message, which contributed significantly to him getting first place.” とある。
3. ウ 「対話によれば, ユーコが彼女の指導教員と会うことができたのは次のうちのどの時限か」
7つ目の Yuko の発言第2, 3文を参照。Yuko が空きコマの木曜日では1限目から3限目には指導教員が講義をしていることと, Yuko は月曜日と火曜日と金曜日の1限目から4限目まで全て授業で埋まっていることと, 水曜日と週末にアルバイトに入っていることと, 指導教員と練習が出来るのが一限しかないこと, 以上より指導教員と会える日時を考える。
4. イ 「対話によれば, ウィリアムズ氏がユーコの改善すべき点と考えているのはどの点か」
5つ目の Mr. Williams の発言第3文に “These may seem like minor points, but you didn’t have as much eye contact with the audience as you could have, and you needed work on your gestures.” とある。
5. ア 「キャロルが “highway robbery” という場合, 恐らく彼女は_____を意図している」
2つ目の Carol の発言第4文に “But \$6 for a small coffee?” とある。highway robbery とは「法外な金額, ぼったくり」という意味であり, Carol がコーヒーの値段に怒っていることがわかる。
6. エ 「キャロルに関して正しいのは次のうちどれか」
5つ目の Carol の発言第5文に “These days, I’ve got a company car, ~.” とある。
7. エ 「対話によれば, 昨日_____」
7つ目の Carol の発言第6文に “In the lobby, I bumped into an old client, so we went out for a quick lunch ~.” とある。
8. ウ 「対話によれば, _____」
3つ目の Carol の発言に “So, Dominick Barnes in the flesh, huh? I’ve read all his books. So excited to see him speak! Have you read much of his work on emotional priming? It’s brilliant.” とある。

5

- 問1 イ コンパスの作り方について。針に磁気を与えた後、コルクの上に置き、その後水面に浮かべるという手順。“Rub the needle ~ to magnetize it” → “Place the magnetized needle” → “Allowed to float ~, the needle ~” より、3 → 4 → 1 → 2 が正解。
- 問2 ア “The Little Prince” という物語について。3 の “one of the most popular books of all time” 「これまでで最も普及した本のうちのの一つ」に対応する具体的内容が、In fact, ~ より始まる2に記述されている。また4に “only the Bible has surpassed **this number**” 「聖書だけがこの数を超える」とある。**this number** は2の “about 300 languages” 「約300の言語」に対応する。よって、1 → 3 → 2 → 4 が正解。
- 問3 ウ “The ancient Toltecs” 「古代トルテック族」について。2 および4の They はともに the Toltecs を指すが、4に also があり、トルテック族について知られていることが2 → 4の順に対比的に述べられている。1のトルテック族の衰亡(トルテカ帝国の滅亡)に関する記述は、最後と考える。(1を考慮に入れなくても、2 → 4と続く選択肢はウしかない。) よって、3 → 2 → 4 → 1 が正解。
- 問4 ア 43,000年前の熊の足の骨について。3の “The bone” は、1の “a 43,000-year-old bone from the leg of a bear” を指しており、それに開けられた穴は “resembling the finger holes of a flute” 「フルートの指穴に似ていた」。そのために、以前は “**man-made musical instrument**” 「人工の楽器」と考えられていたが、その後 “**another animal had made**” 「他の動物が作った」穴だということが示された。よって、1 → 3 → 2 → 4 が正解。

6

- (1) ア 空所(1)を含む1文のおよその意味は、『とても満足である』または『満足である』とした顧客の割合は最初の調査から二回目の調査にかけて合計~パーセント増加した』である。グラフから “Very satisfied” と “Satisfied” は合わせて38%から49%に増加していることがわかり、“11”を選択する。
- (2) ウ 空所(2)を含む1文のおよその意味は、「しかしながら、修繕後に調査された『不満である』と『とても不満である』という顧客の二つ合わせた合計はすべての調査回答者のうちで~となった』である。グラフから、修繕後の調査での “Dissatisfied” または “Very dissatisfied” の回答は合計で49%であることがわかり、正解は “one-half” を選択する。
- (3) ウ 空所(3)を含む1文のおよその意味は、「不満の理由についてのデータは、~客は部屋全体のデザインまたは部屋の照明について最も不満に感じたということを示した」である。表から “Overall design” が51人、“Lighting” が48人とわかり、両者の合計が99人となるため “nearly 100” を選択する。
- (4) エ 空所(4)を含む1文のおよその意味は、「一方で、最も数の少なかった苦情と二番目に少なかった苦情はそれぞれ~についてであった」である。表から最も少なかったのが “TV”，二番目に少なかったのが “Bathroom/shower” とわかり、“TV and bathroom/shower” を選択する。

7

- (1) “Nearby are the remains of a farming village estimated to have been active ~” 「その近くでは、農耕村落の遺跡に~人が住んでいたと推定されている」副詞の Nearby が文頭に来ることにより倒置が起こっている。active はこの場合 remains との対比で用いられている。
 “~, which has resulted in archaeologists reconsidering the basic theory of civilization.” 「この結果、考古学者たちは文明に関する基本的学説を再検討することになった」 which の先行詞は前の内容。result in ~ 「~を引き起こす」

- (2) “Yet it is now thought possible that ~” 「しかしながら現在では、～の可能性があると考えられている」
5 文型 think it possible that ~ の受動態。形式主語 it は that 節の内容を表している。
“contrary to long-held theories of civilization, laborers involved in building temples put up their own housing ~”
「文明に関する古くからの学説と異なり、寺院の建設に携わっていた労働者たちが～に自分たちの住居を構えていた」 involved in building temples という分詞が名詞節内の主語 laborers を修飾している。
contrary to ~ 「～に反して」
“~ so as to have easy access to the construction sites.” 「寺院の建設現場へのアクセスが容易になるように」 so as を伴った目的を表す不定詞。

8

- (1) 「～参加者」 competitor / participant など。1 行目にある英文表現などを利用したい。
「～の記録を保持している」 hold the record of [in / for] ~ / be the ~ record holder など。
「オリンピックメダルを授与された～者」 Olympic medal winner / Olympic medalist など。
「主張する」 claim / assert / insist など。
- (2) 「50 年後になって初めて～」 Only fifty years later did ~ / Not until 50 years later did ~ など。Only, Not until とともに否定表現であり、倒置が起こっている。
「得点が～計算され」 scores had been ~ calculated 歴史家が気づいたときよりも前に起こったことなので大過去で表現する。
「～の権利があった」 be entitled to ~ / be entitled to be given ~ to の後ろには名詞も動詞の原形も用いることができる。

講評

- | | | | |
|---|----------|-------|---|
| 1 | [長文内容一致] | (標準) | 「交通信号の歴史」に関する英文。内容、設問ともに特に難しいところはない。しっかりと得点したい。 |
| 2 | [文法四択] | (標準) | 典型的な出題内容で、しっかりと学習していれば得点しやすい。 |
| 3 | [同義表現] | (やや難) | やや高度な知識を必要とする設問が含まれる。 |
| 4 | [会話長文] | (標準) | 会話の状況を把握しにくい、設問の根拠は見つけやすい。 |
| 5 | [文整序] | (やや易) | 指示語や代名詞を判断基準にして答えを出すことのできる設問が多い。 |
| 6 | [図・グラフ] | (やや易) | 与えられたデータを正確に読み取る力を試す問題だが、特に難しさはない。 |
| 7 | [和訳] | (標準) | 「ギョベクリ・テペという古代遺跡」に関する英文中の 2 か所を和訳する問題。構造に従って素直に訳すことで解答を仕上げられる。 |
| 8 | [英訳] | (やや難) | 「最年長メダル受賞者」に関する英文中の 2 か所の日本語部分を英訳する問題。文中に利用できる表現はあるものの、英語らしい表現を使いこなさないと書きにくいところもある。 |

大問構成、問題量及び難易度のいずれも例年並み。目標は 70%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで